# 球磨工業高校　教務だより　５月号

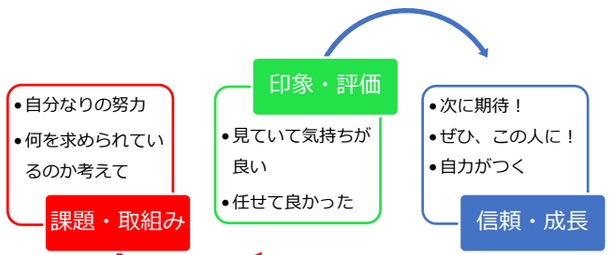
平成３１年（２０１９年）５月７日発行

「課題や提出物に誠実に取り組む」

平成から令和に変わる節目の GW（ゴールデンウィーク）は 10 連休でしたが、有意義に過ごせましたか？

GW に宿題が出たのではないでしょうか。その宿題は、いつまでに（期限）、どこへ（提出先）、どのようなレベルの（仕上がり）、ものを提出すれば良かったですか？課題や提出物は自分を映します。自分の手を離れた瞬間に、出来映えがあなたを表します。いくつもの課題や提出物を見ている方は、出来映えから、あなたがどんな人なのかを想像するのではないでしょうか。例えば以下のようなことです。

**期限を守る　　・・・提出物をチェックする人が、待たなくて良い。仲間として一緒に仕事したい！**
**努力の跡(あと)が見える・・・自分なりに努力している。仕事に意欲的に取り組んでくれそう！信頼感アップ。**
**文字が丁寧　　・・・読みやすい。仕事を任せたら丁寧にやってくれそう！次何か任せてみようかな。**




仕事は与えられるものではなく、任されるものです。出来映えを気にせず、雑にしていては、次の仕事は「雑用」しか与えられません。雑用は“誰でもできる”、“単なる作業”でしかないもの。

“誰でもできる“を「自分にしかできない」ものに、”単なる作業“を「任せてくれた人の意図をくんだ作業」にしましょう。そうすることで、他の誰でもない**あなたに**仕事を任せたいと思ってもらえるようになるでしょう。

## ５月の行事予定表

| 月曜日 | | 火曜日 | | 水曜日 | | 木曜日 | | 金曜日 | | 土曜日 | | 日曜日 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 29 | 昭和の日 | 30 | 退位の日 | 1 | 即位の日 | 2 | 国民の休日 | 3 | 憲法記念日<br>九州工業系バスケットボール大会<br>火の国旗空手道大会 | 4 | みどりの日<br>九州工業系バスケットボール大会 | 5 | こどもの日<br>九州工業系バスケットボール大会 |
| 6 | 振替休日<br>RKK 旗(野球) | 7 | 集団宿泊事前指導 | 8 | 集団宿泊研修(１年)<br>美化コンクール(~14 日)<br>進学公務員課外開始<br>検尿② | 9 | 【月曜日課】<br>集団宿泊研修(１年)<br>内科検診(２年)<br>検尿②(予備) | 10 | (短)服装検査<br>大掃除 | 11 | | 12 | 育友会総会 |
| 13 | 代休 | 14 | | 15 | 中間考査 | 16 | 中間考査 | 17 | 中間考査 | 18 | | 19 | |
| 20 | (検)数<br>【金曜日課】 | 21 | 歯科検診① | 22 | | 23 | 歯科検診② | 24 | 高校総体激励式 | 25 | 総体<br>サッカー・カヌー | 26 | 総体<br>サッカー・カヌー<br>ソフトテニス |
| 27 | (検)国 | 28 | 歯科検診③<br>検尿③ | 29 | 眼科検診(１年)<br>検尿③予備日 | 30 | | 31 | 高校総体・総文<br>総合開会式 | 1 | 高校総体・総文 | 2 | 高校総体<br>２級土木施工管理技術検定<br>第二種電気工事士(筆記) |
| 3 | (検)英<br>高校総体 | 4 | 高校総体 | 5 | 高校総体 | 6 | (短)服装検査 | 7 | 結核検診（1年・1S）<br>⑥生徒総会<br>ものコン激励式 | 8 | | 9 | ２級電気工事施工管理技術検定 |

## 「美術好きの花」の種をまく

芸術科　高木　弥生



*能動的に「見る・感じる・考える」ようになってほしい*

（写真は、昨年度の石彫作品）

球磨工では、美術は１年次のみの履修です。この「学校生活最後の美術の授業」で、皆さんに「美術好きの花」の種をまくことが私の役目です。その花はいつ咲いてもいいと考えます。実際に、高校時代は美術が不得意で、評価は高くなかったけれど、年齢を重ねて「美術が楽しくなった」というのはよくある話です。

そこで、授業では本格的な「素材」にこだわった課題に取り組んでいます。ひとつ例を挙げると、「金箔」を使用する課題です。仏像や障壁画に使われる「金箔」を扱うことで、日本美術に親近感を抱いてくれることを期待しています。

また、授業冒頭の５分間は「美術のよもやま話」と称し、美術のちょっと面白い話をするようにしています（美術の雑学）。１年生には先日「サッカー日本代表ユニフォームの色と模様（デザイン）」の話をしました。今後も「おもしろい！」と言ってくれるような話（ネタ）を研究していきます。

さて、皆さんにお願いがあります。それは能動的に「見る・感じる・考える」ようになってほしいということです。例えば、商品を選ぶときに、「なぜこれを選んだのか。そこに色やデザインは関与していないか」などと考えてほしいのです。日常生活でこの意識があることで美的感性(センス)を高める効果は絶大ですよ。

## 提出物は、信頼を得る為のツール

電気科職員より

**平成 30 年度授業評価アンケートより**
**「レポートや作文を作成する力がついた」**
**に対して、そう思うの割合が高いクラス**

| | | |
|---|---|---|
| １位 | １E | 79.5% |
| ２位 | 2E | 79.4% |
| ３位 | 3MA | 75.0% |
| ４位 | 1MB | 72.5% |
| ５位 | 3E | 68.4% |
| 全クラス平均 | | 57.8% |

*電気科が３学年とも上位にランクイン！先生方に提出物への想いを聞きました。*

みなさんは、提出物を出すのはなぜだと思いますか。

叱られるから？成績が下がるから？

社会に出ると色々な書類を期限内に出さなければ、不利を被ることになります。だからこそ、その失敗をしないためにも今のうちから練習をしているのです。

電気科では、実習のあとには、提出期限を決めてレポート提出を義務付けています。どんなに丁寧にかつ綺麗に書いても、期限に遅れてしまえば点数をつけることができません。要は、期限内に出して初めて評価の対象となるということです。

提出物は、信頼を得る為のツール（道具）であって、出し続けることで信頼を得ることができます。信用と信頼は、積み重ねることでしか得ることができません。これから沢山の提出物の期限を守り、提出していきましょう。

提出物を期限内に出すことが苦手な人は、以下の３点に気をつければ必ず提出できるようになります。

１点目は、生徒指導部の迫先生より、話があっていますが覚えていますか。それは、「約束」を守ること。「提出する」と自分自身に約束をしたので、自分との約束を守ってください。

２点目は、後回しにしない。要は、面倒臭がらない。出来るときに終わらせておく。

３点目は、内容も大事ですが、まずは提出期限に間に合わせて提出すること。

一歩ずつしか成長できません。まずは提出期限を守り、その後内容を深めていく努力をすれば必ず良い結果になると思います。頑張ってください。

文責　田代　雅志